

議会報告会報告書

令和2年2月4日

尾張旭市議会議長 殿

実行委員名 片渕 卓三

議会報告会実施要綱第12条第1項の規定により、次のとおり報告します。

開催日時	令和2年1月18日（土）午前10時～午前10時30分
開催場所	スカイワードあさひ（5階）くすのきホール
出席議員	秋田さとし、芦原美佳子、市原誠二、片渕卓三、川村つよし、さかえ章演、櫻井直樹、篠田一彦、陣矢幸司、武田なおき、谷口武司、成瀬のりやす、花井守行、早川八郎、日比野和雄、松原たかし、丸山幸子、安田吉宏、山下幹雄、若杉たかし
参加人数	57人
実施内容	報告内容「委員会行政調査について」 各委員会で行われた行政調査の内容について、委員長から説明を行った。
主な意見・提言等	<p>総務委員会 石川県小松市「自主防災組織ランクUPプランについて」 「小松市強靱化地域計画について」 奈良県奈良市「RPA実証実験について」</p> <p>都市環境委員会 群馬県太田市「太田市金券について」 東京都町田市「道路をより良くする運動について」 「市民通報アプリについて」</p> <p>福祉文教委員会 千葉県佐倉市「学校プールの民間活用について」 千葉県松戸市「中高生の居場所に来てみませんか？について」 岐阜県可児市「スクールロイヤーについて」</p> <p>議会運営委員会 東京都東村山市「委員外議員について」 「議会基本条例の検証について」 千葉県鎌ヶ谷市「通年議会について」 「議会のペーパーレス化について」</p> <p>議会改革推進特別委員会 兵庫県西宮市「議場説明用持込物品について」 「高校との連携について」</p>

意見交換会報告書

令和2年1月30日

尾張旭市議会議長 殿

総務委員長 芦原 美佳子

意見交換会実施要綱第10条第1項の規定により、次のとおり報告します。

開催日時	令和2年1月18日（土）午前10時30分～午前11時30分
開催場所	スカイワードあさひ（5階）くすのきホール
出席議員	芦原美佳子、川村つよし、若杉たかし、篠田一彦、成瀬のりやす、日比野和雄、陣矢幸司
参加人数	15人
団体名	
テーマ	①尾張あさひ苑について ②防災：あなたは三日間耐えられますか？
主な意見 ・提言等	<p>【尾張あさひ苑について】</p> <ul style="list-style-type: none">・PRについて・各種団体への利用促進について・閑散期の対策について・団体割引、無料送迎バスのサービス拡大等について <p>【防災：あなたは三日間耐えられますか？】</p> <ul style="list-style-type: none">・指定避難所以外の施設の活用について・水道が止まった時の対策について・家具の固定について・各家庭での備蓄について・トイレ対策について・防災行政無線・防災ラジオについて <p>※詳細は別紙参照</p>

総務委員会との意見交換 報告書

総務委員会との意見交換では、委員より尾張あさひ苑の現状と防災(本市の備蓄の状況や、なぜ3日間の備えが必要か?)について説明した後、下記の意見や質問等が寄せられた。

テーマ1 尾張あさひ苑について

- ・尾張あさひ苑の素晴らしい星空と市内天体観測室の誇るべき望遠鏡をコラボし、もっとアピールしては？
- ・指定管理により料理サービス等が良くなり、星空などの魅力が多い。ぜひ存続させてほしい。
- ・婦人会は利用するよう声が掛かり、何度か利用している。他の各種団体も積極的に利用しては？
- ・この様な施設が費用的なことで無くされていく傾向があるため、利用が少ない時期に各種団体等に利用を呼び掛けては？お湯と景色が良い。存続してほしい。
- ・団体割引があると良い。
- ・無料送迎バスが土産店やトイレ休憩に寄ってくれれば良い。
- ・市内の方はどの位利用しているのか？

●議員

- 尾張あさひ苑に宿泊して、親子で星空を観察する教室が開催されているが、更なるPRが必要。
- 尾張あさひ苑の市内外の利用割合は、市民が約5割。
- 天体観測室以外でも、PR不足。もっとアピールが必要。尾張あさひ苑が今後も存続できるよう、皆さまからのご意見を参考にしていきたい。

テーマ2 防災：あなたは三日間耐えられますか？

- ・指定避難所となっている中学校の利用が明確でない。
- ・避難経路が実際に使えるのか？避難所まで行けない場合もあるので、近くにある施設も運用できるような体制を整えておいた方が良いのでは？
- ・近年の災害を見ると、水道が長期間使用できないことがある。水道が使用できなくなった時のために、井戸の確保や汲み取り式トイレを残しておくなど、対策をしておくべき。
- ・掛川市南港地区では公民館を妊婦や授乳中の方などのスペースとしている。本市でもそのような対策を。
- ・臨時避難所として介護施設・商業施設など民間活用を。
- ・瑞鳳校区は300人の避難者が想定されるが、防災訓練時に実際に間仕切りをしたところ、約50家族分しか利用できない。体育館以外の教室や保健室が利用できないか。京都では、保健室は災害時に利用するため、備品を全て室外へ持ち出せるよう、家具は固定していない。

- ・食糧備蓄について、冷蔵庫は固定していなければ凶器となるが、固定していれば宝箱である。家具の固定が大事。もっと浸透させてほしい。固定してれば冷蔵庫内のもので3日間耐えられる。
- ・トイレ対策として、マンホールトイレもあるが、公民館等に簡易トイレ、各家庭でトイレの準備を。
- ・自分の身は自分で守るのが前提。自分の家の備蓄の確認を！防災用は高価なので、普通のものでローリングストックを。
- ・東山町の防災無線は大塚町にある。一時避難所まで300メートル離れてる。
- ・防災ラジオを掛川市では、全戸配布している。一戸あたり5000円で、4万戸で約2億円。2億円で一人助かるのが安いのか高いか。
- ・防災無線が聞こえない地域があり、全員が聞こえる防災無線は無可能。防災ラジオを無償で全戸配布するには膨大な費用が掛かるため、個人でも買いたくなるような防災ラジオの提供とその補助を。
- ・防災ラジオはホームセンターでも購入できる。
- ・市の防災ラジオはどのようなものか？

●議員

- 今後、防災行政無線はアナログからデジタルとなり、スピーカーも無指向性に切り替わる。デジタル化に伴い、防災ラジオも現在のもは使用できなくなり、変更となる。市の防災ラジオは普通のラジオに、市から流れる防災行政無線放送が聞けるもの。

【その他の意見】

- ・行政視察は遠方ではなく、愛知県内・近隣市に行つてはどうか。経費が削減できる。
- ・愛知県だけでなく、他の地域の事例も視察した方が良い。

●議員

- 調査目的により行政調査先を決めている。ネット情報だけでなく、現地に足を運び、直接話を聴かなければわからないことが沢山ある。
- 行政調査先には基準があり、どこにでも行けるわけではない。また、近隣市へも行政調査に伺っている。

尾張あさひ苑については、存続を希望する意見が多く寄せられた。また、防災については関心が高く、他市の事例の紹介や、自助に関する事、ライフラインが断たれた時の対策など、活発な意見が寄せられた。時間が足りず、参加者の意見を一方的に聞く形になってしまったが、2つのテーマに対する様々な課題があげられ、その解決策の提案もあり、有意義な意見交換だった。皆様から頂いた貴重なご意見は、今後、市への要望や提言をする際の参考にさせて頂きたい。

意見交換会報告書

令和2年1月27日

尾張旭市議会議長 殿

福祉文教委員長 花井守行

意見交換会実施要綱第10条第1項の規定により、次のとおり報告します。

開催日時	令和2年1月18日（土）午前10時30分～午前11時30分
開催場所	スカイワードあさひ（5階）くすのきホール
出席議員	花井守行、武田なおき、丸山幸子、櫻井直樹、市原誠二、安田吉宏、秋田さとし
参加人数	19人
団体名	
テーマ	みんなで支え合う健康のまちづくりについて
主な意見・提言等	<p>小学校の児童、毎日の掃除の時、素手で掃除をしている。軍手・ホウキがあると良い。市で買ってあげられないのか？また、各学校にインフルエンザ予防のスプレアの予算をとって欲しい。</p> <p>尾張旭市の5年後、10年後を考えて欲しい。行政、議会、市民の3身一体でやって欲しい。市民が議員まかせにしない。福祉の問題 8050問題等。障がい者のことも考えて欲しい。三郷駅の開発、行政の若い方にプロジェクトチームに入って欲しい。ハードウェアばかりではなくソフト的な観点の都市計画が必要。開発型はどの市町も破綻している。人口減を考えてまちづくりをして欲しい。三郷にフリースペースをつくって欲しい。税金を使っているのに市民にレスポンスが無い。</p> <p>シニアクラブについて、先輩の意見が強く、新しい人がやりにくい。改革をしたい。補助金を頂いているが、制度を変えたい。</p> <p>本市は、50周年のPRの仕方を考えて欲しい。スカイワードあさひのPRをもっとして欲しい（3階歴史民族フロアなど）住み続けたいまちにしていきたい。具体的なまちづくりについて、平子の土地問題、三郷駅の問題、平子、三郷、本地、市役所周辺の4拠点で考えて欲しい。</p>

意見交換会報告書

令和2年1月29日

尾張旭市議会議長 殿

都市環境委員長 松原 たかし

意見交換会実施要綱第10条第1項の規定により、次のとおり報告します。

開催日時	令和2年1月18日（土）午前10時30分～午前11時30分
開催場所	スカイワードあさひ（5階）くすのきホール
出席議員	さかえ章演、早川八郎、山下幹雄、片渕卓三、谷口武司、松原たかし
参加人数	20人
団体名	
テーマ	公共交通について
主な意見 ・提言等	<p>【市営バスあさび一号について】</p> <p><運行ルート・バスについて></p> <ul style="list-style-type: none"> ・車内におけるスーパー・医療機関等のアナウンス ・バス停名の変更 ・藤が丘駅・陶生病院までの延伸 ・バス停の増設・増便 <p><サービス内容等について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・車いす利用者への対応 ・運行内容の変更 ・利用していない市民の意見の吸い上げ <p><運行経費等について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・運賃以外の収入 ・市補助金増額投入等 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見交換会の開催増 ・印場駅バリアフリー化 ・三郷駅前開発の早期要望等 <p>※詳細は別紙参照</p>

第7回 尾張旭市議会報告会意見交換会

都市計画委員会 公共交通について

令和2年1月18日スカイワード旭

委員長 松原たかし

運行ルート・バス停等について

質問意見（東山町）

西ルート左回りで、ピアゴやトップワンなどスーパーの店名がバス停になっていないので、どこで降車したら良いのかわからない。

→車内でスーパー・医療機関等のアナウンスやバス停名の変更等、要望検討

質問意見（東山町）

藤ヶ丘駅までの延伸。無理なら四軒屋ヤマナカか清水やまで延伸できないか。

（矢田川の北地域と南地域の道路や鉄道・駅の対称性を考えると、北地域同様に藤ヶ丘駅やスーパー・医療機関利用の平等性を考えるべき。）

→検討要望

質問意見（白鳳町）

庄中町の南北ルートが始めからない不便なので検討できないか。

→検討要望

質問意見（桜ヶ丘町）

西コース右回りでは、朝夕1.2便満員。

→検討要望

質問意見（旭台）

バス停以外でも路線上で安全な場所で下ろして欲しい。

→あさび一号以外でも、公共交通の充実の観点から、オンデマンド等の様々な手段もあり、幅広く研究要望。

質問意見（東名西町）

陶生病院に行けるように。

→検討要望

質問意見（晴丘町）

バス停の増設・増便。財政的なことを理由にせずに。

→検討要望

サービス内容等の充実について

質問意見（東名西町）

車いす利用者への対応問題。タクシー輸送の一考。

→検討要望

質問意見（東名西町）

運転免許自主返納や少子高齢化を考えると、運行本数の増便。全体的（平日9便）に少ないが、特に土、日、祝日（5便）が少なすぎる。

→検討要望

質問意見（晴丘町）

運行内容の変更について。

→28年度に変更。主な変更内容は約1時間に1便でバス停は500m圏内に1停留所。乗降者の実績を考慮して変更した。

質問意見（桜ヶ丘町）

運行内容の変更の28年は遅延が多く途中でダイヤ改正を行った。途中でもできるので市民の意見を聞きより良い改正を。

→検討要望

質問意見（東栄町）

あさび一号を利用していない人の意見を吸い上げる場も必要。

→アンケートを行っている。意見を聞く場はあります。

運行経費等について

質問意見（東名西町）

運賃以外の収入について

→バス停が敷地内や近くの企業等に寄付金の協力を求めています。

→検討要望

質問意見（東名西町）

他市町村と比べ運行経費に占める運賃収入割合21.6%は良いのでは。また、無料対象者の状況も比べて欲しい。そして市補助金をもっと入れてください。

→運行経費の赤字が大きい自治体では値上げしている所もある。（日進市200円）

→検討要望

その他

質問意見（桜ヶ丘町）

もっとこのような機会を開催してください。

→検討要望

質問意見（東栄町）

利用状況等は年に何回実施しているのか。

→ホームページに記載してあります。

質問意見（桜ヶ丘町）

印場駅北側はコンビニ等もないので、地下通路の階段を利用するしかない。

早く印場駅のバリアフリー化の実現を。

→市長の所信表明。早急に対応要望する。

質問意見（旭前町）

印場駅のバリアフリー化や、三郷駅前開発の進捗状況。とにかく早急に。

→市長の所信表明。早急に対応要望する。